

強者の戦略

こんにちは。研伸館で公民を担当している松木です。早いもので夏休みも半ばを過ぎ、後半に入りました。受験勉強の天王山といわれる夏休みですが、皆さん、勉強の方ははかどっていますか？一橋大など難関大学を目指す皆さんであれば、センターよりも二次試験の勉強に重きをおいていることでしょう。特に、夏休みには各大学の模試が実施されるので、それに向けた勉強とその後の復習に追われていることでしょう。

さて、二次試験の問題はセンターと違い、時事問題が出題されやすい傾向にあります。特に、公民は政治や経済など、時事問題に直接関係する科目であり、日頃からニュースや新聞に目を通しておくことが大切です。二次試験で公民を受験する皆さんであれば、当然していることと思います。例えば、日本では政権交代による官僚主導から政治主導への改革、イギリスの連立政権誕生、ギリシャ危機など、話題に事欠きません。これらのことを、表面的事象としてではなく、本質的に捉えて理解することが大切です。

では、前置きはこのくらいにして、予想問題を出題します。

予想問題

問1 委員会設置会社とは何か。説明しなさい。(50字以内)

問2 2003年の商法特例法改正に伴い委員会設置会社が認められましたが、この会社の特徴を取締役会設置会社と対比しながら説明しなさい。(350字以内)。